

学校教育目標

『かしこく・やさしく・たくましく』



川越小だより

〈目指す学校像〉

『思いやり日本一の学校』

＜磨こう3つの玉＞

○みつけ玉

○しんせつ玉

○がまん玉

3月号

令和7年3月3日

次に繋がるまとめを

校長 新家子 直之



「三寒四温」といわれるように、気温の変化が激しいこの頃ですが、子どもたちはどんな日でも元気いっぱい外で遊んでいます。

3月になりました。和風月名では弥生といいますが、これは草木が「いよいよ生い茂る」ことを表しているそうです。校内を見回してみると、桜の蕾も日に日に大きくなり、花壇や学年園にも様々な草が芽吹いています。暖かい季節はもうすぐそこまで来ています。

さて、学校ではどの学年も年度のまとめに入り、卒業・進級に向けての準備が始まっています。学校全体では次年度の行事や教育課程についても、子どもたちにとってさらに充実した教育活動が行えるように検討を重ねているところです。

本年度については、学校経営グランドデザインの重点に照らして振り返ってみると、以下のような成果と課題があります。

①**学力の向上**・・・学力は確実に伸びていますが（学校だより11月号参照）、さらに基礎的な知識技能の定着が必要です。ICT機器やデジタルドリル等の活用を行い、授業改善や家庭学習の取組をこれまで以上に進めます。読書活動については、読書マラソンの目標達成率は全校で9割以上でした。習慣化が図れているようですので、引き続き奨励していきます。

②**心の教育**・・・行事やクラスの特別活動を通し、一人一人が活躍できる機会が増えました。もみのき清掃は、児童が常に真面目に取り組み、本校の自慢の一つになっています。学校生活アンケートでは、「学校が楽しい」と答える児童は9割を超えています。規律ある態度では、県の目標を超える項目が多い中（学校だより12月号参照）「整理・整頓」「言葉遣い」「話の聞き方」などは、さらに努力する余地があります。

③**体力の向上**・・・学校研究を通し、授業や休み時間等の活動が充実し、新体力テストの結果が年々向上しています。（学校だより2月号参照）「運動・体育が好き」と答える児童も全体で8割以上と増えています。

④**保護者・地域との連携**・・・学校運営協議会の方々のご意見もいただきながら、諸課題の解決に取り組みました。特に学習支援室・不登校支援室の運営や地域の安全についてご協力いただいています。次年度はコミュニティスクールについての情報をさらに発信し、周知を図って参ります。

⑤**安全・安心な学校**・・・施設点検は危機意識を持ち、老朽化への対応をしています。特にトイレの環境整備については、保護者アンケートでもご意見を沢山いただきましたが、PTAボランティアの方々のご協力で何とか衛生環境を保っています。

「いじめ」については、児童からのサインを見つける機会を多く取り、認定数は昨年度を下回りました。引き続き早期発見解決に努めていきます。

⑥**伝統の継承と創造**・・・「思いやり日本一」の目標が児童・保護者・地域に浸透し、児童はそれを意識して行動ができています。3つの玉磨きや金のバトンなどこれまでの伝統も生かしつつ、新しい目標に全校で取り組んでいます。

本年度の成果と課題をよく整理し、次年度の教育活動に生かして参ります。

あと一ヶ月、私たち職員も最後まで全力で頑張りますので、ご協力よろしく願いいたします。

2月の活動の様子

・ 6年生を送る会



・ クラブ発表会



・ おひさま校外学習（南古谷のユニクスボウル）



・ 6年生 キャリア教育講演

